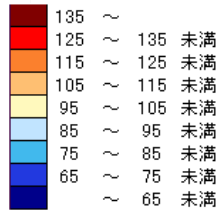
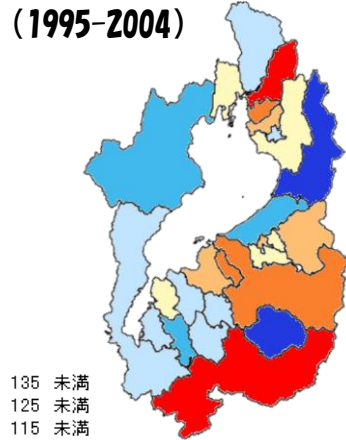


図1-14-1 高血圧性疾患（男性）

EBSMR
(2007-2016)

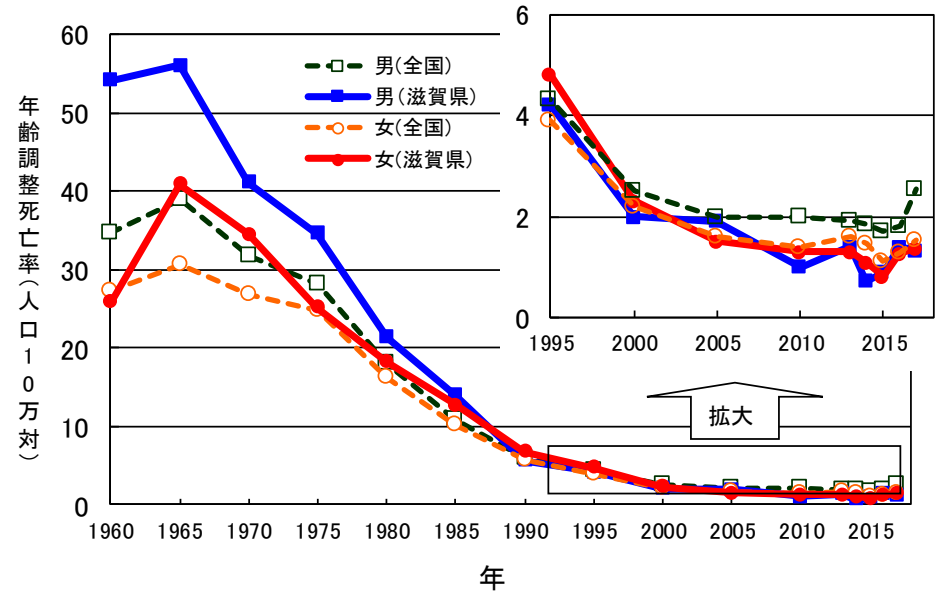


X²検定(2007-2016)
全国と比較



有意に高い (p < 0.01)
有意に低い (p < 0.01)

年齢調整死亡率



EBSMR
(2007-2016)

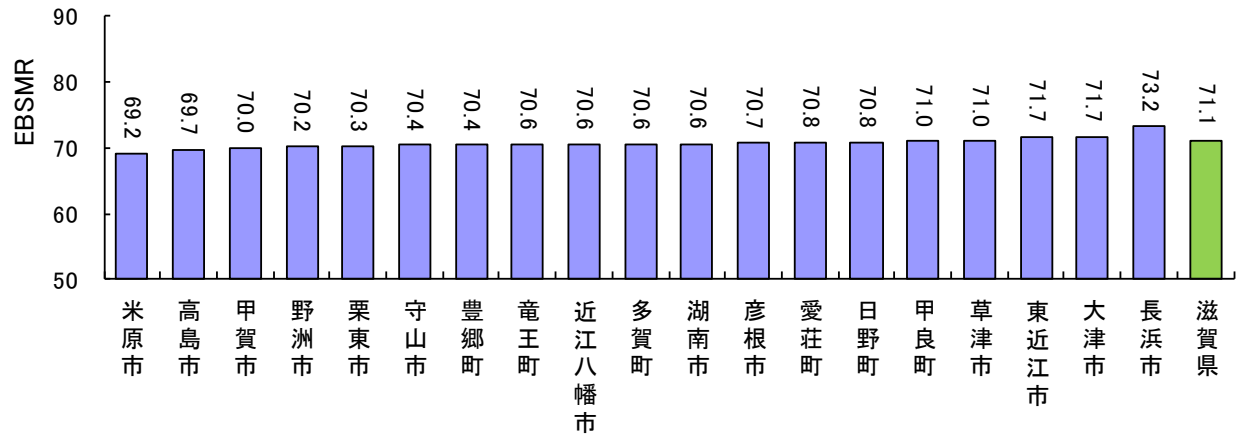
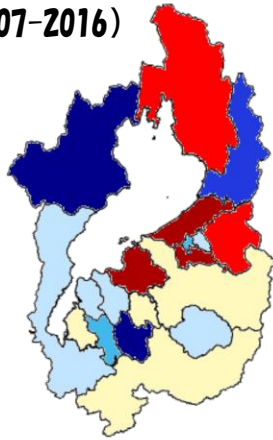
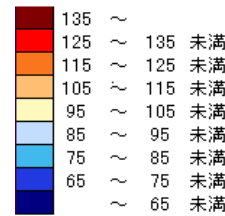
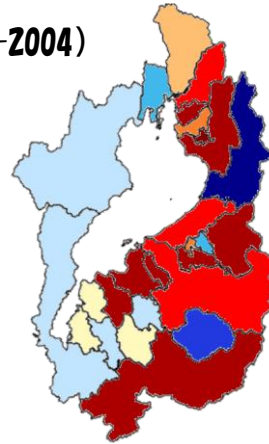


図1-14-2 高血圧性疾患（女性）

EBSMR
(2007-2016)



(1995-2004)



高血圧性疾患の県のSMRは、男性、71.1、女性102.7で、男性は全国より有意に低い。X²検定では女性の彦根市、近江八幡市が有意に高い。

(※SMR:標準化死亡比<全国=100>)

33

X²検定(2007-2016)
全国と比較



有意に高い (p<0.01)
有意に低い (p<0.01)

EBSMR
(2007-2016)

